

まなびあい

第4号 令和6年4月26日（金）三芳小学校CS事務局

令和6年3月13日（水）、三芳小学校会議室にて、第4回学校運営協議会を開催しました。第4回協議会では、以下の内容について話し合いました。

内容

- (1) 令和5年度の教育活動について
- (2) 後期「学校並びに家庭生活に関する調査」結果報告
- (3) 令和6年度学校経営方針について
- (4) その他
- (5) 給食試食会



(1) 令和5年度の教育活動について

令和5年度の教育活動について、スライドを用いて事務局より説明し、話し合いました。

3学期の主な行事

- ・ハンドボール講習会（2年生・4年生）
- ・和楽器演奏会（5年生）
- ・大谷選手寄贈グローブ 贈呈式
- ・学校公開日
- ・いじめ根絶サミット（三芳町主催）
- ・社会科見学（4年生）
- ・昔の道具体験（3年生）
- ・平井信行様 教育講演会
- ・6年生を送る会
- ・中学生による中学校生活紹介
- ・ビオトープ講演会
- ・卒業式

1学期・2学期の
主な行事については、
過去のこみすく通信
「まなびあい」を
ご覧ください！





(2) 後期『学校並びに家庭生活に関する調査』

令和5年度後期『学校並びに家庭生活に関する調査』について事務局より説明し、話し合いました。

成果（そう思う・だいたいそう思うが90%以上）

- 児童は、楽しく学校に通っている。
- 児童は、いじめたりいじめられたりせず仲良く生活している。
- 家庭では早寝・早起き・朝ごはんを心掛けている。
- 家庭で子供と十分な会話ができています。

課題（そう思う・だいたいそう思うが90%未満）

- 児童は、あいさつや言葉遣いをきちんとしている。
- 家庭で、宿題などの家庭学習や、学習の準備を確認している。

保護者の意見より（一部抜粋）

- 運動会等、各行事をコロナ禍以前に戻してもよいのではないかと。
→今年度は、行事において全学年一斉実施を行ったり、観客数の制限を撤廃したりしている。一方で、異常気象による熱中症への対応や教育課程を考慮する必要があるため、状況に応じて行事は見直していく。
- 学校美化のためボランティアを活用すると良いのではないかと。
→今後は清掃ボランティア等を募集し、保護者や地域の皆様とともに、学校美化を進めていきたい。
- ビオトープ学習、芸術鑑賞、外部講師による講演・スポーツ指導など豊かな体験活動がなされている。
→今後も外部団体や地域の皆様と連携を取り、子供の心を豊かにする取り組みを進めていく。
- クラスルームやお便り等で子供の様子が良くわかる。
→引き続き、お便り、ホームページ、懇談会などで学校での児童の様子を伝えていく。

教職員評価より（一部抜粋）

- 不登校傾向等配慮を要する児童への対応・あいさつ・小中連携について課題がある。
→配慮を要する児童への対応については、より家庭・地域・関係機関と連携を取る必要がある。
- 校内研修・授業改善、体力の向上、規律ある態度の育成、朝読書、縦割り活動、家庭・地域との連携については推進されている。

委員の皆様より

- ・三芳小学校だけではなく、他市町村の学校でも行事をコロナ禍以前の状態に戻したいという意見を聞く。行事の見直しを行い、準備に割く時間が減ってきたおかげで、授業時数の削減ができています。新型コロナウイルスが5類に移行したという面は確かにあるが、働き方改革等の面からも行事の見直しを検討しなくてはならない。何故、以前の状態に戻せないのかについて、具体的な説明をして理解してもらう必要がある。





(3) 令和6年度学校経営方針について

令和6年度学校経営方針について校長より説明し、話し合いました。

三芳町教育大綱について

- 令和6年度より、新たに三芳町教育大綱が策定された。
- 基本理念『誰もが幸せに生きる夢の実現に向けて』
- 教育政策『MOVEプラン』



三芳小学校 学校教育目標

『ルールをまもる子 チームワークをつくる子 ベストをつくす子』

教育大綱の策定に伴い、変更について検討

委員の皆様より

○学校教育目標について

- ・三芳小学校の学校教育目標は少し変わっているが、この学校の子供たちにはとても合っている。
- ・直接勉強に関わる目標ではないが、生きていくうえでは大切なルールだと思う。
- ・現在の学校教育目標は、学力等の目標の前にできていないといけないものなので、仮に学校教育目標を変えとしても、何かの形で残しておいた方が良い。

○子供の『夢』について

- ・現代の子供は夢を持っていないわけではなく、夢があっても口に出して言わないのではないかと。今の世の中では、大人が子供の夢を潰している面があり、言えなくなっているのだと思う。子供たちが夢について自由に話すことができるような教育を、学校で行うことはできないのか。
- ・子供が夢について話さないということは、大人もその子の夢について分からないということ。だからこそキャリア教育が大切なのではないか。キャリア教育を進めることで、子供は自分の夢に対して見通しを持つことができると思う。

三芳小学校の学校教育目標は少し“変わっている”…って、どういうこと？

生きる力。学習指導要領において重要視されているこの力は、「知・徳・体のバランスのとれた力」であるとされています。「知育・徳育・体育」の来歴は古く、海外で提唱されたこの考え方を、福沢諭吉が『学問のすゝめ』において紹介しています。

多くの学校では、「知・徳・体」になぞらえて、この3要素を取り入れた教育目標を掲げています。代表的なものとしては、「かしこく・やさしく・たくましく」になりますでしょうか。そう考えると、三芳小の「ルールをまもる子・チームワークをつくる子・ベストをつくす子」というのは、「徳・徳・徳」となって、ちょっと変わっているかな…?と感じられるわけです。



(4) その他

以下の内容について話し合いました。

○令和6年度の学校運営協議会について

- ・学校運営協議会委員のほか、社会福祉協議会・公民館・中学校の方にオブザーバーとして参加していただく予定となっている。

○学校運営協議会の進行について

- ・現在は学校からの情報提供が多く、話し合う時間が短い。もっと意見交換の時間を多く取りたい。
- ・会議の内容をホワイトボード等に残しておいて、会議に出席していない教職員にも見てもらった方が良いのではないかと。

○人事への意見について

- ・学校運営協議会として、教育環境の充実を目指し、人事についても積極的に意見していきたい。

○情報発信について

- ・学校運営協議会がどのような活動をしているのか、周囲にはあまり伝わっていないように感じる。積極的に発信してほしい。

給食試食会

会議と合わせて、給食試食会を行いました。委員の皆様には三芳町の給食をご試食いただきました。

3月13日 献立

- ・中華麺
- ・牛乳
- ・三芳産にんじん入り
塩ラーメン汁
- ・春巻き
- ・鶏とごぼうのマヨ炒め

